

星稜 サ・エ・ラ

seiryô çà et là 2012 No.25

inaokigakuen news letter



特集1

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部
平成23年度 就職状況報告

特集2

学園同窓会主催記念事業
「星稜祭」近づく!

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryô ～星稜の友～

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

総合研究所・地域連携センターだより

星稜Information

それぞれの新生活、
始まっています。
～設置校入学&入園のその後～

80周年記念ミニ番組放映決定! /



(詳細はP14インフォメーションにて)

平成23年度就職状況報告



上場企業内定者

67名

公務員内定者

25名

教職内定者

13名

金融・保険内定者

51名

就職率
(内定者/全卒業生)

87.5%

昨年度
全国平均
60.5%

就職内定率
(内定者/就職希望者)

98.8%

昨年度
全国平均
93.6%

※全国平均は文部科学省発表値に基づく

金沢星稜大学

過去8年で2番目の高実績。

金沢星稜大学の就職は今年度以降の
展望も明るいと感じています

I. 就職に強い3つの特徴

金沢星稜大学の平成24年度卒業生就職率は、87.5%と過去8年間で2番目の高さとなりました。厳しい状況下でも本学が高い就職実績を出し続けていることは注目を集め、全国メディアで紹介される機会も増えてきました。

その特徴は3つあります。まず一つ目は、「3年生の秋まで就職指導をしないこと」。これは最近声高に語られる「低学年からのキャリア指導」の流れとは敢えて逆行したのですが、就職指導は3年秋からで充分間に合う、その前までに充実した大学生らしい経験をしてほしいからです。

二つ目は、「学生を厳しく指導すること」です。学内会社説明会などで企業と会う際の身だしなみや立ち居振る舞いはもちろんですが、就職ガイダンスでも遅刻・欠席には厳しく対処しています。学生にとっての本番である就職活動でこれらができていないと一発で落とされるからです。三つ目は、「ひとたび就職支援が始まると、半年間で40回ほどの就職ガイダンスや就職合宿などを濃い密度で集中的に実施すること」です。

II. ほし☆たび

前述のように3年生の秋まで就職活動をしていない本学で、「ほし☆たび」は唯一1年



金沢星稜大学 進路支援センター長 堀口 英則

生から3年生まで誰でも受けることのできる就職支援プログラムです。夏季には北海道までの2泊3日、3月には上海まで6泊7日で船上就職合宿を実施しており、毎回50人を越える参加者があります。

III. 今年度の状況

今年度の就職状況は6月末時点でおおよそ6割の学生が内定を獲得しています。昨年同時期には約3割でした。

県内ほぼすべての金融機関から内定を獲得するなど従来の強みを活かしながら、大学として初めて全日空(株)から、C.A.(キャリアアテンダント)の内定者を輩出しました。本学の就職は今後の展開も明るい。そう実感しています。

金沢星稜大学女子短期大学部

「星短」が果たすべき役割をあらためて考えて重ねてきたアップデートが成果を出しています

短期大学への求人数は、低迷する経済状況の影響を受けて全国的に厳しい情勢が続いています。しかし、昨年度の金沢星稜大学女子短期大学部では、内定率で微減となったものの、全卒業生数を分母とする就職率では5%のアップという結果となりました。求人動向の変化、それに伴っての学校推薦制度に依存しない方針への転換などが、学生たちをより意欲的・自発的に活動できる環境へと導いたことが要因のひとつだと考えています。

本学経営実務科は、開校以来「就職」という明確な目標を持って学ぶことを特長としており、今なおその目的に沿った教育指導を展開しています。その上で、女子短期大学の存在価値と地域社会の中での「星短」の役割をあらためて考え、カリキュラムや就職支援策を見直し、毎年大幅にアップデートさせているのが近年の本学の状況です。

たとえば、自分自身の将来イメージをポジティブに持ったための「セルフプロデュース」新設に始まり、ビジネスマナー授業の全面見直し、公務員試験対策講座の拡充など取り組みは多岐にわたります。今年からはビジネスリテラシーを修得する「職業人基礎」という科目を必修化し、働くことについて学ぶ「キャリアアブラン演習」をスタートさせます。さらに従来の5コース制を見直し、それぞれの学生が目指す将来像にあわせて自由に組み合わせる6分野制を導入します。

本年4月の名称変更につき、この秋にはキャンパス移転を実施しますが、その他の教育・就職支援のソフト面でも、今年は新しいことが数々動き出す大きな転換期です。来年度以降はその成果が試される重要な時期となりますが、「星短」に寄せられる学生・保護者・地域社会の期待に、より大きな形で応えられるものと思っています。

金沢星稜大学女子短期大学部 事務局
福田 俊成

キャリアカウンセラー
多保田 恵美子

就職内定率
(内定者／就職希望者)

95.4%

昨年度
全国平均
89.5%

就職率
(内定者／全卒業生)

87.2%

昨年度
全国平均
66.9%

※全国平均は文部科学省発表値に基づく



株式会社ナナオ 入社
中谷美香さん

星短で学んだことは、入社してからあらためてその価値に気づくことが多いですね。ビジネスマナーなど、学生時代にしっかりと基礎を教えられてよかったと思ったり、は度もありました。



北越ミサワホーム 株式会社
岡山愛里さん

星短は、2年間社会人という目標に向かって集中して学べる学校でした。先生・事務局の皆さん・学生たちがとても親しい関係を築けている環境は今振り返ってもすばらしかったと思います。

平成24年 学園設置校入学者数 (5月1日現在) ()内は女子数

※収容定員と在学生数の合計には、現代マネジメント学科と経済学部二部が含まれます。

学校名	大学院	金沢星稜大学					金沢星稜大学 女子短期大学部	星稜 高等学校	星稜 中学校	附属星稜 幼稚園	附属星稜 泉野幼稚園
学部等	経営戦略 研究科	経済学部		人間科学部		合計	経営実務科	全日制課程 普通科			
学科等		経済学科	経営学科	スポーツ学科	こども学科						
収容定員	20	740	450	240	160	1790	300	2040	240	300	200
在学生数	17	937	536	284	193	2177	222	1887	190	190	127
入学定員	10	230	150	60	40	490	150	680	80	90	60
入学者数	7(2)	254(69)	179(84)	67(13)	59(36)	559(202)	(107)	620(289)	63(20)	53(26)	37(15)

学園同窓会主催記念事業

「星稜祭」近づく！

学園同窓会主催
記念事業

「星稜祭」

9.22 [土・祝]
23 [日] 開催！

- 開催日
平成24年9月22日(土・祝) 11:00～20:00
9月23日(日) 10:00～15:30
- 場所
広坂緑地
(しいのき迎賓館横)

80th
卒業生
卒業生
卒業生

80年分を

学園の絆ステージ
Solely Anniversary Concert Band
※卒業生
※大学
※短期大学
※専門学校
※社会人
※卒業生グループ

オトナの出演
※フットボール
※ダンス
※音楽
※演劇

元気なパフォーマー
※大団
※小団
※ダンス

金魚もの
※大団
※小団
※ダンス

ここからはじまる、特別な2日間！
ライブにトーク、ダンスにパフォーマーなど、楽しいイベント盛りだくさん！各種
模擬店ではおいしいフード＆ドリンクもご堪能できます。大学、短大、それに高校、中学、
幼稚園の卒業生はもちろん、そうでない人も80年での祭典「星稜祭」に大集合！

星稜祭
2012.9.22 [土・祝] 11:00～20:00 23 [日] 10:00～15:30

しいのき迎賓館横
(広坂緑地)

TEL.076-251-9876

星稜祭は、世代や年齢を
越えた「巨大学園祭」です



星稜祭運営委員長
油谷 肇さん

この秋にしいのき迎賓館横の広坂緑地で行われる「星稜祭」は、稲置学園創立80周年を記念して、学園の4つの同窓会が合同で行う記念事業です。学園同窓会としては史上最大のイベントであり、また全国でも珍しい規模の同窓会行事となります。各同窓会員はもちろん在校生や教職員、つまり小さな子どもから高齢の方まで、実に幅広い人たちが参加し、交流を楽しめるイベントになるでしょう。また市街中心地で開催される星稜祭は広く一般の人にも開放されるので、対外的に「星稜80周年」をアピールする機会でもあります。

この星稜祭は、いわば「年齢や世代を越えた、巨大学園祭」。当日はステージイベントやテントブースの出店なども行い、大

平成24年9月22・23日、金沢市の広坂緑地で、学園同窓会主催の80周年記念事業「星稜祭」が開催されます。この星稜同窓会史上最大のイベントに向け、実行委員会を中心に着々と準備が進められています。今回は、星稜祭運営委員長と3つのセクションでリーダーを務める皆さんにお話をうかがいました。

いに会場を盛り上げたいと思っています。これだけの大イベントですから、本番を3か月後に控えた今はちょうど準備に大変な思いをしているところですよ(笑)。実行委員会では、ステージ・テントブース・広報の3つのセクションで事前準備を進めており、今日はそれぞれのリーダーから、星稜祭の見どころをご紹介します。

大ステージではプロ・アマが
さまざまな演目を披露



ステージチームリーダー
大桑 宇一郎さん

星稜祭では、会場に大ステージを設営します。開催中その舞台に立つのは幼稚園児から大学生までの在校生、また若い方から高齢の方までの同窓生の皆さん。

現在プロの演奏家として活躍している人も含む卒業生の皆さん、大学・短期大学のサークル、高校の部活動、幼稚園児たちの出し物など、バラエティに富んだ演目

がこのステージで披露されます。

さらにいちばんの見どころとなるのが、出演する皆さんが世代や分野を越えて一緒にステージに立つビッグバンドの演奏です。おそらく150人から200人が出演する大迫力のステージになるでしょう。ステージを中心に、みんなで盛り上げる星稜祭です。ぜひ楽しみにしてください。

飲食店を中心にバラエティに 富んだ模擬店が出店



テントブースチームリーダー
中川 尚さん

同じく会場内では、飲食店をはじめとするテントブースが多数出店して星稜祭を盛り上げます。参加者による模擬店が並ぶ様子はまさに学園祭です。さらに通常の学園祭と違うのは、大学・短大・高校に在学中の若い人たちだけではなく、同窓生たちもクラブのOB会などのチームでさまざまなお店を出店するという点。星稜の卒業生の中には飲食店経営をしている方もたくさんいらっしゃいますから、ご期待いただけるのではないのでしょうか。また各ブース企画は出展チームが独自に行っていますので、飲食だけではなく、いろいろな楽しい企画が実施される予定です。

世代を越えた星稜関係者が、おそろいの

黄色い「星稜」Tシャツを来てブースに並ぶ姿は、学園の一体感を再確認し、また対外的に広く知らせる機会になるだろうと思っています。皆さん、ぜひ会場に足をお運びください。

幅広いメディアで事前告知、 当日はインターネット中継も



広報チームリーダー
砺波 嘉一さん

これだけの大イベントですから、ぜひたくさんの方にお越しいただき一緒に盛り上げてほしい、もちろん星稜の同窓生や関係者だけではなく一般の方にもたくさんご来場いただきたいと考えています。

私たち広報チームは、より多くの人にこの星稜祭を知ってもらい、会場に来ていただくための活動を行っています。主にメディアでの告知が中心となりますが、対象とする年齢層も幅広いいため、ラジオ・テレビからTwitter、Facebookまで、さまざまなメディアを使って、地域の皆さんへの周知を図っています。

また、卒業生が全国で活躍している星稜ですから、開催当日の会場の様子をインターネットで生中継する予定です。星稜80年の長い歴史の中で、最大のイベントです。ぜひお見逃しのないようにしてくださいね。

「星稜」同窓会の固い絆を 未来へとつなげていきたい

油谷肇運営委員長…この「星稜祭」の目的は、同窓会として母校の80周年を盛大にお祝いすること、また対外的に「星稜」の存在感を広く発信することです。しかしそれだけではなく、こうして各校同窓会の枠組みを越えた大イベントを実施することで、あらためて同窓会の絆を固くして次代へとつなげていきたいという思いがあります。私たち同窓会の中核メンバーももう50代。私たちがこの大イベントを成功させ、その背中を20代・30代の若い同窓生に見てもらうことで、元氣のある星稜同窓会を未来へ受け継いでもらいたいと思っています。

同じ学園で学んだ皆さん、星稜祭開催当日はぜひ会場にお越しください。「星稜」にしかできない大イベントを、一緒に成功させましょう！



創立80周年 記念事業の紹介

先代理事長稲置繁男の故郷・
奈良市月ヶ瀬から梅の木が贈呈

80周年記念事業の一環として初代理事長稲置繁男の生誕地、奈良市月ヶ瀬より梅の木が贈呈され、植樹式が行われました。学園創立80周年記念事業で新設される金沢星稜大学メディアライブラリーの右端、創立者稲置繁男の銅像の横に紅梅を、左端に白梅が植えられました。



80周年記念 ゴルフコンペ開催

平成24年6月17日(日)に第10回稲置学園同窓会主催のゴルフコンペが金沢市蓮如町の金沢ゴルフクラブにて行われ、星稜中学・星稜高等学校生徒 11名を含め、総勢102名が集いました。

参加した方々は、今年、学園創立80周年を迎えるにあたり、同窓会の親睦とこれから行われる記念事業に向けての団結、更には次の100周年に向けての思いを語り合いました。





金沢星稜大学 経済学部
青木 卓志 准教授

**個人個人が力を発揮することが
地域を発展へと導いていく**

この春から、金沢星稜大学経済学部で「地域経済論」「地方財政」などの科目を担当しています。教育者としても研究者としても、私の基盤となっているのは「地域」。自らの研究で、また学生の育成の面でも、地域の発展、北陸地方全体の発展やそれを担う人材の育成が私のテーマとなっています。

研究・教育に専念する以前、私は地方公務員でした。行政の立場から地域社会を俯瞰してきて感じたことは、「地域」とひとこと言っても、それを一括りにしてはできないということです。地域を発展させる方法は、それぞれ無限にあります。別の言い方をすれば、その地域に暮らすひとりひとりの人間が、それぞれのやり方で努力することが地域を発展に導くんです。

誰かが「こうしなさい」と言う理想論だけでは、社会の発展は難しいということです。

金沢星稜大学は「地域」という観点を大切にしている大学です。卒業後に地元で就職し、地域社会の中で働いていく学生も多いです。ひとりひとりの卒業生が、バラエティ豊かなフィールドで地域貢献に役割を果た

それぞれのやり方で 「地域の発展」を目指してほしい。



学生とのコミュニケーションを図ることも授業の一環だと考えています。

しているところが、すばらしい点だと思っています。

**個人の利益を求めないのは
行政も、教育も同じです**

学生の皆さんには、自分の地元を誇れる社会人になってもいいと考えています。自らが暮らす地域の魅力を知るためには、外部から客観的に地元を見る視点を身につけることも必要です。そこに住んでいるとわからないが、外の視点から見ると大きな財産だというものがたくさんあるからです。また、他の地域を知る幅広い視野も必要です。他の地域を知ること、地元が発展する核となる「ここにしかない魅力」

を発見することができます。その上で、どのような仕事であっても「地元や地域のために働いている」という意識を持つ職業人になってほしいと考えています。

今、日本は、地域が盛り上がりつつないとい国全体が浮揚しないという局面にあります。地域の中で自分に何ができるかを、自ら考え行動できる人材を育むことができたかと思っています。私は行政から教育研究へと活動の場を移しましたが、個人の利益ではなく社会全体の利益を求めるとは、行政も教育も同じだと思っています。「北陸のために働きたい」という思いも変わりません。教育者として、研究者として、地域の発展に貢献し続けていくことが、今の私の目標なんです。





**チーム「星菱」が、
今年も百万石
踊り流しに参加！**



6月4日(土)に行われた第61回金沢百万石まつりにおいて、百万石踊り流しに参加しました。チーム名「星菱」で園児・学生・保護者の方々・教職員と、ロシアからの短期留学生を交えた総勢150名が、星菱オリジナルの浴衣やはっぴ姿で参加しました。

最初は、慣れない動作に戸惑いがちな参加者もいましたが、練習を重ねるごとに上達していき、本番では完璧な踊りを披露することができました。

残念ながら入賞はできませんでしたが、参加したみなさんにとっては大きな思い出になったことと思います。来年は今年以上に一体感を出して入賞に向け、頑張りたいと思います。



★ 基礎ゼミナール in 山中キャンパス

4月4日(水)・5(木)、平成24年度基礎ゼミナール in 山中キャンパスが1泊2日の日程で行われました。初日は山中文学会館での全体研修後、各旅館に分かれ、学部・学科ごとの研修会、ゼミごとのガイダンスを実施しました。ここでサポートの先輩学生と一緒に大学生としての心構え、授業科目の履修方法、時間割の作成方法について学びました。

二日目は山中温泉街の自由散策を行いながら本学独自の通貨「やまなか湯路」を利用して買い物を楽しみました。



★ Jumpチャレンジ活動 企画始動！

今年度も「SEIRYO JUMP PROJECT」取り組みのひとつとして、ジャンプチャレンジ活動企画が動き出しました。学生たちが提案した活動内容がプレゼン審査会にて発表されました。全9チームが参加し、投票の結果5チームが採択されました。学内外での活動を通して学生たちによる「自分を超越する力をつける」挑戦が始まります。これからの成長に期待します。

★ 全国大会出場

□ 陸上競技部

天皇賜杯第81回日本学生陸上競技対校選手権大会 出場

【男子】

・110mH・400mH

・西本 夏樹(人間科学部4年次)

・棒高跳

・高橋 謙太(人間科学部4年次)

・三段跳

・高橋 卓磨(人間科学部3年次)

【女子】

・800m

・小玉 実加(人間科学部2年次)

□ 空手道部

全日本学生空手道選手権大会 出場

【男子組手の部】

・張田 一輝(経済学部4年次)

・小野寺 啓(経済学部2年次)

【女子組手の部】

・中町 仁美(人間科学部3年次)

□ 軟式野球部

第35回全日本大学軟式野球選手権大会 出場



★ロシア・イルクーツク 国立大学から短期留学生 本学学生と文化交流

5月20日(日)から6月23日(土)まで、ロシア・イルクーツク国立大学の学生14名が本学で短期留学しました。期間中、ロシア人留学生たちは、本学学生と書道、折り紙体験、ダンス、空手道体験等を通じて交流し、親睦を深めました。

6月20日(水)にはフェアウェルパーティも行われ、期間中親睦を深めた学生たちが、別れを惜しんでいる様子でした。



★短 元気いっぱい新歓体育祭!

4月21日(土)、爽やかに晴れ渡った青空の下、稲置学園総合グラウンドで新歓体育祭が開催されました。篠崎尚夫副学長の「今日から晴天の日を、星短日和と呼ぼう!」という元気な掛け声と大きな声でスマイルと3回唱和する「スマイル三唱」で開幕しました。

玉入れ、障害物競争、借り物競走、5人6腕、リレーなどの競技が行なわれ、2年次はゼミ、1年次はクラス毎のチームで参加しました。女子短らしい和気あいあいとした雰囲気の中にも各競技毎での白熱した戦いが繰り広げられ学生たちはおおいに盛り上がっていました。

体育祭を通じて先輩と後輩との交流も図られ、閉会式では、体育祭の準備にあたった学友会・体育祭実行委員に感謝の拍手が送られるなど充実した楽しい一日となりました。



★短 英語で金沢を観光案内

5月17日(木)、辻建一准教授のゼミナールの2年生17名が、留学生に金沢市内の観光名所、「長町武家屋敷跡」を英語で観光案内しました。

事前に英文ガイドなどで長町武家屋敷跡の英語での紹介を勉強したうえで、イギリス人留学生のキャサリンさんとともに「野村家」「足軽資料館」「高田家跡」など藩政期の匂いが色濃く残る街の名所を英語で案内しました。

この企画によってゼミ生たちは、外



国人観光客に金沢の魅力を英語で紹介する自信をつけ、またキャサリンさんも、石畳と土塀が続く用水が風情豊かに流れる街の雰囲気を十分堪能しました。

★短 星短生のための 学内合同企業説明会開催

5月26日(土)「星短生のための学内合同企業説明会」が本学にて開催され、星短生を採用したいと考えている6社にお越しいただきました。

参加した2年生80名は、篠崎副学長といっしょに「スマイル三唱」を



唱和し、星短生らしい元気な面持ちで企業の採用担当者が待つ会場へと向かいました。学生たちは、企業の方の説明に真剣に耳を傾けるとともに、詳しく知りたいことなどについて、積極的に質問していました。

今年の星短生は嬉しいことに昨年の同時期と比較して約3倍の数の内々定を頂いています。今回の学内合説に参加した学生も、よい結果に繋がっていくことでしょう。

★短 星短生の願いを叶える 「金沢文化体験 願いが叶う七つ橋渡り」



6月4日(月)Sei-Tan Act!「金沢文化体験」願いが叶う七つ橋渡り」が開催されました。これは、浅野川界隈に伝承される黙って渡ると願いが叶うという「七つ橋渡り」をアレンジしたもので、学生と教職員30名が参加しました。

金沢ボランティアガイドまいどさんによる、七つ橋渡りの決まり事や起りなどの説明をうけ、夕方六時半にスタート。参加者はみな神妙な面持ちで、橋と川に願いが叶うように手を合わせながら、無言で浅野川

の上流から下流へ、常盤橋・天神橋・梅の橋・浅の川大橋・中の橋・小橋・昌永橋の順に約1時間半をかけて渡り切りました。

参加者の長澤美穂さん(1年生)は、「浅野川周辺は歴史を感じられる風景が多く、景色もとても綺麗で貴重な体験ができました。来年もまた参加したい」と感想を述べました。

★短 自分を護る! 護身術を学ぶ

カナダ発祥の女性のために考案されたセルフ・ディフェンス・プログラム、WENDO(ウェン・ドウ)講師の福多唯先生をお招きして、1年生のクラス・コミュニケーションにおいて、護身術の講義が座学と実技の2部構成で行われました。学生たちは、福多先生の発する、襲ってきた相手をひるませる大声に驚きながらも、相手に大きな危害を与えずに自分を護る様々な方法を学びました。危険から身を守る術を身につけておくことは、命を護るためにも大切なことです。学生たちは、友人や家族など大切な人にも教えたいと真剣な表情で受講していました。



★ 祝！世界の舞台で 大快挙!!

6月22日(金)・23日(土)、スイスのアローザで開催された第47回ニッセンカップ2012ジュニア大会にトランポリン部の佐竹玲奈さん(3年)が日本代表として出場し、女子個人で優勝、またシンクロでも準優勝しました。世界の強豪を抑え、金色に輝くメダルを獲ったビッグニュースが、校舎全体を駆け抜けました。



★ Pコース対面式

4月13日(金)、1年から3年のPコース生徒一同が対面式を行いました。河崎教頭挨拶の後、1年生の生徒が各自の部活動の決意を表明しました。その後、3年生代表のサッカー部主将置田峻也さんの挨拶、各クラブの専門分野の先生の紹介、授業で専門分野を行う「専門体育」の説明を受けました。1年生は先輩を前に高い目標をかかげ、2・3年生は後輩に負けじ、と気持ちを引き締めました。

★ クラス初めての遠足

4月23日(月)、全校一斉に遠足に出かけました。行き先は、1年生は七尾市のとじま水族館、2年生は福井県の恐竜博物館と大野城、3年生は富山県の海王丸パークです。この日ばかりは先生も生徒も童心にかえり、水族館ではイルカの大技



に驚き、博物館では太古の時代を脳裏に描き、海王丸パークでは商船学校の練習船として実際に活躍した帆船を体感しました。あつという間に一日が過ぎました。



★ 星稜なでしこ誕生!

伏見高校、大聖寺高校に続き、本校でも女子サッカー部が今年度より部活動を開始しました。部員17人のうち11人がサッカー未経験者で基本



練習に明け暮れる毎日ですが、初めての公式戦となる県高校総体で優勝し、北信越大会へ出場しました。次はインターハイ出場と、夢が現実となる日が近いかもしれません。

★ 星稜さわやか パトロール隊出動!



各クラス生活委員が星稜さわやかパトロール隊として生徒課の先生とともに駐車場の自転車盗難防止活動や校内の盗難防止活動を行っておりますが、5月23日(水)朝7時半より、金沢東警察署、金沢東防犯協会及び金沢星稜大学池田ゼミの学生12名と連携し、自転車盗難防止活動を行いました。

隊員15名はウエットティッシュを手渡ししながら、自転車の「3しよう運動」『「防犯登録しよう」「ツーロックしよう」「大事にしよう」と自転車通学する生徒に呼びかけました。いつも静かな自転車置き場が、笑顔と挨拶で溢れていました。

★ 将来はノーベル賞!!

天文部の研究が、科学技術振興機構の平成24年度「中高生の科学部活動進行プログラム」に採択されました。採択された学校は、研究発表や科学オリンピック出場機会、第一線の研究者の指導を受けることができます。

研究テーマは「宇宙塵の観察、測定をとおして、地球公転軌道上の宇宙空間における塵の分布、宇宙空間の物質の地球に与える影響を探る」という斬新なもので、102件の応募のうち、石川県内では本校が唯一採択されました。生徒たちは吉報に目を輝かせると同時に、研究に打ち込む決意を新たにしました。



★ 雨の遠足



4月23日(月)、全校生徒が遠足に出かけました。行き先は森林公園三國山キャンプ場です。キャンプ場に到着はしましたが、あいにくの雨で火を熾すことができず、残念ながら学校に戻ってカレーを作ることとなりました。外で食べることはできなかったけれど、何回もおかわりしてお腹一杯になりました。

★ 写生大会

6月1日(金)・2日(土)、青空の下、写生大会が開催されました。校舎周辺に自分のスペースを陣取り、気に入った風景をキャンパスに描きました。思いのまま黙々と絵筆をはしらせる生徒や、描く対象がまとまらず、いつまで経ってもキャンパスが真っ白い生徒など、進行状況はさまざまでした。教育実習の大学生たちも、温かい視線で見守っていました。

★ 全国制覇記念!



昨年の第42回全国中学校サッカー大会でサッカー部が優勝を飾りましたが、その記念として、サッカー部保護者会より記念碑が寄贈されました。場所はサッカーグラウンドに隣接する校長室前の花壇です。この記録は永遠に刻まれ、本校の誇りとなることでしょう。



★ 4月からの主な部活動成績

星稜高等学校

第6回日本ユース陸上競技選手権大会

- 女子 15000m
- 第3位 高野 みちる
- 第51回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会
- 男子総合・優勝
- 女子総合・第2位
- 男子トラック・第3位
- 女子トラック・第2位
- 男子フィールド・優勝
- 男子100m
- 優勝 上松 涼太郎
- 男子200m
- 優勝 上松 涼太郎
- 女子1500m
- 優勝 廣瀬 亜美
- 女子3000m
- 第3位 廣瀬 亜美
- 男子4×100mリレー
- 優勝 高森達也、上松涼太郎、菅野大輔、村田 光
- 男子4×100mリレー
- 第2位 表 遥香、野崎由芽、小林麻里子、秋田理沙
- 男子走幅跳
- 優勝 清水 奨太
- 女子走幅跳
- 優勝 豊野 美古都
- 男子三段跳
- 第2位 清水 奨太

平成24年度北信越高等学校総合体育大会

- サッカー競技
- 男子・第3位
- 女子・第3位
- ソフトボール競技
- 男子・第3位
- 剣道競技
- 女子団体・第3位
- 優秀選手賞 鍋谷 実夢
- 体操競技
- 男子団体・第3位
- レスリング競技

- 個人60キロ級
- 第2位 中村 優太
- 第46回北信越高等学校テニス選手権大会
- 女子団体・第3位
- 平成24年度石川県高等学校総合体育大会
- トランポリン競技
- 男子総合・優勝
- 女子総合・優勝
- AKクラス 団体男子
- 優勝 池野 友崇、永田 信弥、白坂 健志、谷口 遼平
- AKクラス 団体女子
- 優勝 角田 瑞希、佐竹 玲奈、村上 碧、寺西 菜摘
- AKクラス女子
- 優勝 佐竹 玲奈
- テニス競技
- 女子団体
- 優勝 木村優布子、片口夢、今井由佳、齊藤明日香、中川 愛菜
- 女子シングルス
- 優勝 木村 優布子
- 女子ダブルス
- 優勝 齊藤明日香、中川 愛菜

剣道競技

- 男子団体
- 優勝
- 男子個人総合
- 優勝 高田 治吉
- 男子ゆか
- 優勝 高田 治吉
- 男子あんな馬
- 優勝 高田 満吉
- 男子つり輪
- 優勝 高田 治吉
- 男子平行棒
- 優勝 高田 治吉
- 男子鉄棒
- 優勝 高田 治吉
- レスリング競技
- 個人55キロ級
- 優勝 栗 晋太郎
- 個人66キロ級
- 優勝 喜多 亮介

- 第126回北信越地区高等学校野球石川県大会
- 優勝
- 第36回全国高校囲碁選手権大会
- 石川県大会
- 女子団体戦
- 優勝
- 女子個人戦
- 優勝 森田 智子

星稜中学校

- 第73回石川県陸上競技選手権大会
- 女子1500m
- 第2位 五島 莉乃
- 第65回金沢市中学校夏季陸上競技大会
- 男子共通800m
- 第2位 齊藤 虎大朗
- 男子共通1500m
- 第2位 齊藤 虎大朗
- 女子共通100m
- 第2位 小浦 愛里
- 女子共通200m
- 優勝 小浦 愛里
- 女子共通800m
- 優勝 五島 莉乃
- 女子共通1500m
- 優勝 五島 莉乃
- 女子共通3000m競歩
- 第3位 伍賀 姫香
- 女子共通400mリレー
- 優勝 河西まどか、小浦愛里、葛巻 梨紗、橋 侑利
- 女子共通走高跳
- 優勝 橋 侑利
- 女子共通走幅跳
- 第2位 橋 侑利
- 平成24年度金沢市中学校春季競技大会
- 野球競技
- 優勝
- サッカー競技
- 優勝
- 剣道競技
- 個人男子2年
- 第3位 北川 敬裕
- 個人女子3年
- 優勝 四郎丸 美里
- 平成24年度金沢市春季中学交流大会
- テニス競技
- 女子ダブルス
- 優勝 竹谷麻里、竹谷絵里



☆お誕生会は
大学生もいっしょ☆

毎月、こどもたちが楽しみにしているお誕生会♪今年度は、幼稚園でお祝いする月と、星稜大学の「ピアツツア工房」に招かれる月があり、5月は早速ピアツツア工房でお誕生会でした。誕生児の名前を一人一人呼んで紹介してくれたり、ステキな歌やおもしろい劇を見せてくれたり、みんなで楽しいひとときを過ごしてきました。年長児が年少児と手をつなぎながら園まで帰る姿も微笑ましかったです。心も体もどんどん大きくなあれ。



☆親子バス遠足

「クロスランドおやべ」☆

5月23日(水)は、親子バス遠足でした。大型バス8台で、富山県の「クロスランドおやべ」へ。こちらの公園のシンボルにもなっているタワーは、スカイツリーの建設にも参加した会社が建てたそうで、展望台まで上った親子もたくさんいました。クラスごとに元気に体を動かして遊んだあとは、お母さんの作ってくれたおいしいお弁当♪さわやかな空の下、緑の広場に笑顔がいっぱいでした！

☆プール開き☆

6月4日は幼稚園のプール開きでした。この日を楽しみにしていた年長組！友達や大学生、教師といっしょに、思う存分遊び水と仲良しになりました。



☆タケノコ
によきによき☆

年長組のこどもたちが、タケノコを見に近くの竹林に出発！タケノコを見つけると「こっちに大きいのがあるよ」「触ったらフワフワするね」とワクワクする子どもたち。次の日、ホットプレートでタケノコを焼いてクッキングをしたよ。最初に下ゆでして皮をむいたタケノコを見て「あれ、色が違うねえ、縦に切った切り口を見ると「ええ、マンシヨンみたい」とそれぞれ竹林で見たタケノコとの違いにビックリ!! 焼き始めると、ジュージューという音と香ばしい香りが部屋いっぱいになり「早く食べたーい」「どれにしようかなあ」と待ちきれない様子。自分の食べる筍にお醤油を塗っていただましました。おいしくっておかわり続出！まだ生のタケノコがあったので、見たり触ったりして絵を描いたり皮をむき裂いておままごが始まりました。タケノコで、見たり触ったり匂いを嗅いだり食べたり描いたり遊んだり...というんなことを楽しみました。



☆幼稚園が始まったよ！☆



4月。満3歳児いちご組から進級のお友だちと初めておうちの人から離れての入園のお友だちが、年少組さんになりました。おめでとーう！お母さんと離れたくないよと泣いて登園する子、幼稚園の中を探検しているんな所に行く子、様子を伺ってジーッと見ている子、それぞれの自分の思いを出しています。お部屋や廊下、プレイルームや園庭でいろんな表情を見せている年少組さん。でも毎日まいにちお友だちや先生と過ごしてきて、このごろ少くし様子が変わってきましたよ。「りす組さん」と呼んでも「うさぎ組さん、おいで」と誘っても「？」と「誰のこと？」と思って知らんぷりしていた子どもたちだったけど、「あっ、私りす組！」と思い「はーい」とお返事したり、「何が始まるのかなあ」と先生の所に集まってきたり。幼稚園生活がゆったりスタートしています。

アミティエセイリョウ
「Amitié Seiryō」は、フランス語で「星稜の友情」。
毎号星稜を支えてくださる各方面の方々をご紹介します。

「稲置学園だからできる」、 交通安全・防犯活動での連携を 期待しています。

石川県金沢東警察署長
種本英喜さん(左)
石川県金沢東警察署
地域交通官
蔵谷町村(まちさと)さん(右)



稲置学園各校では、金沢東警察署と連携しながら地域の交通安全や防犯に関するさまざまな活動に取り組んでいます。今回は、金沢東警察署の種本英喜署長と蔵谷町村警視を訪ね、「星稜」とともに取り組む活動について、お話をうかがいました。

金沢東警察署と稲置学園の
関係について教えてください。
また、学園各校にはどのような
印象をお持ちでしょうか。

蔵谷さん…稲置学園の各学校が金沢東警察署管内にあり、距離的にもとても近いというところで、おもに交通安全や防犯に関する取り組みで協力いただいています。たとえば金沢星稜大学の池田ゼミの皆さんとは、東金沢駅での交通マナー呼びかけや地域の高齢者の方々に向けた交通安全教室などで協力関係にあります。大学剣道部の皆さんにも交通安全運動に協力してもらったことがありますね。星稜高校の生徒さんたちは、地域の4高校で組織するヤングイーグル隊として、こちらも地域の交通安全のために活躍してくれています。

種本さん…現在、ヤングイーグル隊は石川県県下での取り組みに拡大していますが、その発端は東署管内の星稜高校を含む4校です。活動が始まったのはもう10年ほど前になりますから、地域の取り組みとしてしっかりと定着していると言えるでしょうね。

蔵谷さん…私たちもいろいろな学校へ講習に赴く機会が多いのですが、どうしても一時的・一方的な活動になりがちです。星稜さんは、さまざまな活動で定期的に協力してもらっていますし、逆に私たちが提案をいただくことも多くあります。とても深い関係、それも双方方向の関係で結ばれているので、「心強いパートナー」だという印象を持っています。これほど力を入れて一緒に活動してくれる団体は他にはありませんね。ありがたいことです。

今後、稲置学園各校の生徒・学生には
どのような役割を期待されますか？

種本さん…地域の絆が希薄になっている現代、その希薄さが犯罪の発生などにつながり、さまざまな面に影響を及ぼしています。稲置学園は地域の中の総合学園であり、そこに通うたくさんの方々の生徒さん、学生さんがこの地域に根ざした交通安全や防犯の活動をしてくれることで、直接的な効果にとどまらず、地域のつながりを深め、この学園都市の安全性を高めてくれると思います。交通安全や防犯は、どうしても警察だけで取り組むには限度があります。それを支援してくれるのが、地域の方々の活動。稲置学園の皆さんには、この学園都市の中心として、学園が持つ大きなネットワークでこれからも地域の安全を守ってほしいと思っています。

蔵谷さん…学校には、入学する人も卒業する人もいます。毎年毎年人が入れ替わるのが学校です。特に稲置学園のような大きな学園で交通安全・防犯の取り組みが活性化すると、人の動きとともに高い意識も地域内外へとどんどん拡大していくんです。その点においても、稲置学園の皆さんとの連携には大きな意味があると考えています。稲置学園の各学校で学んでいる若い生徒さん、学生さんには、きつとそれぞれに将来の夢があることでしょう。交通安全や防犯の取り組みは、いわば誰かの夢を守ること。交通事故や犯罪で夢や未来が失われることのないように、これからの地域の安全向上を皆さんと一緒に目指していけたらと期待しています。

オトのカタミ



石川県金沢東警察署 交通第一課長
田村恵吾 警部

運転免許取得を目前とした こどもを持つ親の心構えと注意点



**自動車運転免許の取得後は、
ペーパードライバーの期間を
作らないようにしましょう。**

お子さまが免許を取得し、自動車を運転する。保護者の皆さんが心配するのは当然のことです。今回は、免許取得を目前にした、あるいは取得したばかりのお子さまを持つ保護者の皆さんへ、心構えと注意点を伝えたい。

統計では、多くの人が運転免許取得後5年以内に何らかの事故を経験すると言われています。事故を起こさないためにもっとも有効な方法は「運転しないこと」ですが、これはぜひともやめていただきたいことのひとつです。免許取得後にペーパードライバーの期間が数年あると、せっかく習得した運転技術はほとんどなくなってしまうと考えてください。

たとえば、高校卒業に合わせて免許を取得したものの、大学や短大在学中は一切運転をしない方がいます。免許取りたてで運転したがお子さまに、心配だからと保護者が禁止するという場合もあるでしょう。しかし、ほとんどの人は学校を卒業して就職すれば、運転をしなければいけない状況になります。数年後、運転技術が失われた状態で公道に出ることのほうが、よほど危険なのだという事実をご理解いただきたいと思います。

大切なのは免許取得後に間を置かず、正しい運転経験を積むことです。保護者の方ではできるかぎり同乗する機会をつくり、

適切な指導を行ってあげましょう。それが、その後の長いドライバー人生の安全へとつながっていきます。またペーパードライバーの期間が長くなってしまう場合には、そのための講習を受けるようにしましょう。

**自動車の運転にはルールがあり、
違反すれば厳しい罰則があることを
きちんと教えましょう。**

京都府亀岡で先日起こった無免許運転の若者による痛ましい事故は記憶に新しいですね。悲しい事故を起こさないために、高い交通安全意識と正しい交通行動をなるべく早いうちに身につけられるよう、お子さまを指導していただきたいと思っています。

たとえば、「どんな小さな事故も警察に届け出なければならない」というルールを守ること。運転していた車が幼いこどもと接触して転ばせてしまったが、こどもが「大丈夫」と言うのでその場を去った、というのはありがちな話です。その後、こどものケガに気がついた親が事情を聞いて通報すれば、運転者は「ひき逃げ」をしたことになってしまいます。小さな事故も警察に届けることが大前提。それが大人の責任だとしっかりと教えてください。

さらに、違反をすれば罰則があることをちゃんと教えることも重要です。事故や重大な違反が起こってからでは手遅れになります。運転者には交通法規を順守する義務があり、違

反者は厳しく罰せられることをしっかりと教えてあげてください。

乱暴な運転や不注意にリスクがあることを理解してもらうには、ちゃんと聞いて聞かせることはもちろん、免許取りたての未熟な時期に、擦って傷をつけてしまった車の修理代をお子さま自身に負担させるなどの方法も効果的かもしれませんね。

**こどもは親の姿を映す鏡。
自動車の運転だって
もちろん同じです。**

「うちの子はまだ免許を取る年齢じゃないから」という保護者の皆さんも、お子さまはいつも親の運転や交通安全に対する姿勢を見ているということを意識してください。違反をしないことは当然ですが、思いやりのある安全運転を心がける姿勢を常日頃から見せるあげることが、将来ドライバーとなるお子さまに必ずよい影響を及ぼすでしょう。

交通事故は、被害者の人生も加害者の人生も狂わせる恐ろしいものです。自動車運転免許の取得という「大人への一歩」を踏みだすお子さまの人生を守るために、保護者の皆さんにはよい指導者、よいお手本であっていただきたいと思っています。

総合研究所・

地域連携センター

だより



総合研究所

科学研究費補助金(科研費)に
5名の大学教員が
新たに採択されました

科学研究費補助金(科研費)は、日本の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まですべての分野で、独創的・先駆的な研究を進展させることを目的とする研究助成費です。基礎の研究から最先端の研究まで、多様なメニューで研究者を援助しており、文部科学省から交付されるものと独立行政法人日本学術振興会から交付されるものがあります。その研究成果は、ノーベル賞をはじめ研究者の国内外での様々な受賞につながっています。

平成24年度に新たに採択を受けた5名の教員とその研究内容を紹介します。



経済学部 准教授
藤澤 美恵子

- 研究種目 研究基盤(C)
- 研究課題名 省エネ住宅の普及に関する政策効果測定と最適政策の考察

■内 容
スマートハウスの普及が促進されているが、その定義とはどんなものであろうか。日本のお家芸を反映した賢い家電や計測器などを備えた住宅ということらしいが、本来は断熱性能の高い住宅で使用してこそ意味があるものである。住宅版エコポイントは、その断熱性能を向上させる補助金だが、その効果は計測されていない。この研究では、政策効果を定量的に把握するとともに、このエネルギー政策転換期に、省エネ住宅普及策の一考を提示する。



経済学部 准教授
方 斌

- 研究種目 研究基盤(C)
- 研究課題名 中国市場における日本企業のグローバル・カスタマイゼーション戦略

■内 容
急速に拡大する中国市場において、日本企業がいかんして進出するかという現実的な課題に対し、日本国内の製品、価格、広報及び流通の諸戦略の様式を維持する「標準化」を行うのか、又は中国市場の潜在ニーズに適応させる「適応化」を行うのか、といった「マイクロレベルのカスタマイゼーション」と、「標準化」を行う場合において、その中での「標準化」を推進するのか、又は個々のニーズに対応した「適応化」を推進するのか、といった「ミクロレベルのカスタマイゼーション」とを融合させた「グローバル・カスタマイゼーション」の実証分析と新理論の開発を目指します。

※「カスタマイゼーション」
顧客の個々のニーズに適応させるためにカスタマイズした多種多様な製品を供給する供給様式



人間科学部 准教授
太田 めぐみ

- 研究種目 若手研究(B)
- 研究課題名 子どもの姿勢調査および筋量、筋力、身体活動量との関係

■内 容
子どもの姿勢と筋量・筋力、身体活動量との関係を検討し、姿勢が悪くなる原因を明らかにする。さらに、運動習慣が子どもの姿勢に及ぼす影響についても調査し、運動量を増やした際に、筋量・筋力だけでなく、姿勢の改善にも効果があるか検討する。



人間科学部 准教授
田島 良輝

- 研究種目 若手研究(B)
- 研究課題名 自立・持続経営を担保する総合型地域スポーツクラブのマネジメント

■内 容
学校や企業、行政に大きく依存したこれまでのシステムから、広く地域全体でスポーツを支えていくことを目的に構想された総合型地域スポーツクラブ。本研究では、クラブの持続経営を担保するベンチマークを策定するために、①経営分析指標の開発②集客マーケティング戦略の構築の2つのテーマに取り組みます。 ※「ベンチマーク」基準



人間科学部 准教授
高垣 展代

- 研究種目 基盤研究(C)
- 研究課題名 ろう学校の音楽教科における一考察
～他教科に与える影響～

■内 容
音を楽しむ聴覚器官に障害をもつ人には、音楽の楽しさを直接的に伝えることができませんが、音楽に身体表現を導入することで、音を立体的に感じ、音に対するイメージを作り上げることができると考えられることから、音楽教科だけでなく、他の教科への連携も視野に入れ研究を進め、音楽教科が担う全人的な育成につなげます。

金沢星稜大学総合研究所 公開講座「奥能登ジャンプ～これからの穴水を考えよう～」を開催

穴水町をはじめ能登地区の地域が抱えるさまざまな問題や課題を通して、穴水町の人々と暮らしの将来を視野に入れたテーマを毎回設定し、金沢星稜大学の教員が講師を担当しました。金沢星稜大学の「知」を発信するとともに、地元町民の方々と将来をデザインする上でのヒントを共に考える機会になりました。平成23年10月から平成24年2月にわたり、穴水町さわか交流館ブルーで毎月開催し、延べ約140人の町民の方々が参加しました。講座の各テーマと講師は、以下のとおり。

□10月29日(土)	□11月19日(土)	□12月10日(土)	□1月28日(土)	□2月25日(土)
第1回 能登の祭りと余暇	第2回 地域情報を発信したくなる子ども達のための国際交流とは?	第3回 「こどものこころの育ち」を支える地域の役割	第4回 中国経済の活力を生かすまちづくり	第5回 穴水町・星稜大学連携フォーラム これからの穴水を考えよう
講 師 人間科学部教授 大森 重宜	講 師 人間科学部准教授 清水 和久	講 師 人間科学部准教授 寺井 弘実	講 師 経済学部准教授 宋 清	講 師 全講師及び 穴水町関係者

地域貢献は大学の役割の一つであり、金沢星稜大学が地域から期待される役割を果たすことで信頼され、そして継続してニーズや課題について互いに考えていくことは、本学自らの特色を打ち出していくことにもつながります。

学内外における地域連携活動を二元的に集約し、学生及び教職員の活動を支援しながら地域の様々な課題に取り組むとともに、自然や人々とのふれあいを通して、連帯感のある教育環境と文化環境を新たにすることを目指しています。

星稜の地域貢献が
本格始動します。



人間科学部教授
池田 幸應
センター長

地域連携
センター
新設

地域連携センター

80周年記念ミニ番組『星稜魂(スピリット)』

平成24年7月8日(日)より、北陸朝日放送にて毎週日曜日夜11:10から放映開始。稲置学園80周年の記念事業として、各設置校の園児・生徒・学生・教職員の活動を題材に、星稜の人間教育のありのままを2分30秒に凝縮し、全13回にわたってお送りするミニ番組です。

ぜひ、ご覧ください。



学園創立80周年記念事業「寄附金募集」について

本学園は、平成24年(2012年)に創立80周年を迎えるにあたり、学園各設置校に在籍する学生・生徒・園児が満足な学園生活を送ることができるよう、更なる教育環境の整備・改善、就学援助の充実、課外活動の支援等に取り組んでいきたいと考えております。これらの取り組みのため、同窓生・保護者・教職員並びに有志の皆さまから広くご寄附を募ることとなり、平成23年2月より寄附金募集を開始いたしました。趣旨にご賛同いただいた多くの皆さまからのご厚意に心より感謝申し上げます。寄附金事業は平成24年9月まで実施いたします。このほかに記念史の編纂、記念行事の実施、記念館の建設を記念事業として実施する予定です。

皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人稲置学園理事長 稲置 美弥子
学園創立80周年記念事業企画・実行委員長
学校法人稲置学園理事 稲置 慎也

■集計表

平成24年5月31日現在

区 分	寄 附 金	
	件 数	金 額
同窓会	1. 大 学	163 15,242,100
	2. 短 大	42 3,305,000
	3. 星 稜	338 13,371,000
	4. 実 践	93 1,287,000
	小 計	636 33,205,100
保護者会	5. 大 学	181 1,482,000
	6. 短 大	24 518,000
	7. 高 校	303 3,990,000
	8. 中 学	30 312,000
	9. 幼稚園	9 65,000
	小 計	547 6,367,000
一 般	10. 個 人	30 530,000
	11. 法人(会社等)	44 13,020,000
	小 計	74 13,550,000
役員・職員	12. 学園役員	11 8,105,000
	13. 専任職員	109 7,350,000
	14. 旧役員・旧職員	22 1,550,000
	小 計	142 17,005,000
合 計	1,399	70,127,100

寄附者ご芳名(五十音順・敬称略/2012.3.1~2012.5.31受付分)

同窓会

・飯利 俊幸
・飯利 大昂
・大久保 邦彦
・大友 哲
・奥田 幸子
・河崎 舞子
・共栄建設(株)
坂東 久雄
・桜井 久美子
・下根 浩明
・清造 誠
・星稜高等学校同窓会
・晶 修
・干場 優花
・(株)園田装飾工業
園田 哲哉
ほか匿名5名

保護者会

・飯利 邦洋
・上寺 武志

・(株)中東 小坂 勇治
・林 勝則
・(有)藤葉商店 藤葉 実
・宮一 拓克
・三輪 等
・森山 恵信
ほか匿名1名

一般(個人・法人)

・(有)学習会 北国 克彦
・(株)紙安クッキング 紙谷 一平
・(株)シグマ・デザイン建築設計事務所
野手 有二
・(株)ジャパンビレッジセントラル 金沢支店
舟川 聡
・東部自動車興業(株) 東部自動車学校
作田 司
・日本通運(株)金沢支店
関根 章好
・(株)ベネフレックス
宮形 栄喜知
・北陸コカ・コーラボトリング(株)
稲垣 靖彦

・北国インテックサービス(株)
若林 博
ほか匿名3名

学園役員・職員

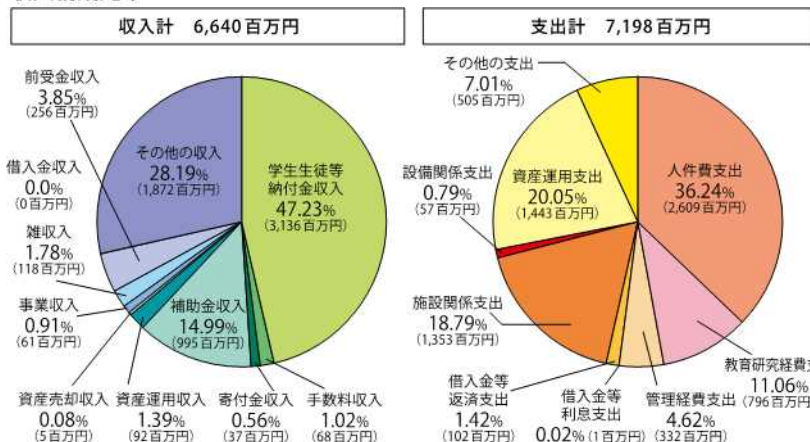
・秋山 千賀子
・油井 秀樹
・荒野 充
・石川 みどり
・河崎 護
・川村 義治
・小門 泉
・羽賀 多間
・山川 洋平
ほか匿名1名

旧職員

・小西 滋人
・大和 隆介

平成23年度 財務の概要

収入構成比率



資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	3,135,957	人件費支出	2,608,704
手数料収入	67,848	教育研究経費支出	796,045
寄付金収入	37,373	管理経費支出	332,264
補助金収入	995,254	借入金等利息支出	1,381
資産運用収入	92,210	借入金等返済支出	101,810
資産売却収入	4,949	施設関係支出	1,352,522
事業収入	60,520	設備関係支出	57,178
雑収入	117,991	資産運用支出	1,443,004
借入金収入	0	その他の支出	504,781
前受金収入	255,899		
その他の収入	1,871,898		
資金収入の部合計	6,639,899	資金支出の部合計	7,197,689

サエラ25号に関するアンケートへのご協力をお願い

毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、先着100名様に図書カード(500円分)をプレゼントいたします。右記ウェブサイトから、アンケートへの回答をお願いいたします。

先着100名様に
図書カードをプレゼント!

<http://www.seiryō.jp/>

行事スケジュール (7月～9月)

金沢星稜大学

7	1日(日)	ビジネス能力検定試験
	7日(土)	学内合同会社説明会
	14日(土)・15日(日)	オープンキャンパス
	30日(月)	前期講義終了
	31日(火)～8月6日(月)	前期一斉試験
8	9日(木)・10日(金)	追試験期間
	11日(土)・12日(日)	オープンキャンパス
	13日(月)～16日(木)	全館閉鎖
	22日(水・祝)	オープンキャンパス
	28日(火)	再試験該当者・成績発表日
	29日(水)～31日(金)	ほし☆たび北海道2012
	30日(木)・31日(金)	再試験期間
	22日(土・祝)	推薦入試対策講座
9	2日(日)	平成24年度2期大学院入試
	5日(水)	前期卒業判定
	14日(金)	前期学位記授与式・後期入学式
	18日(火)・19日(水)	人間科学部プレゼミ研修
	19日(水)・20日(木)	経済学部 能登研修
	21日(金)	後期授業開始
	21日(金)～28日(金)	後期履修登録期間
	22日(土・祝)	推薦入試対策講座

金沢星稜大学女子短期大学部

7	6月30日(土)・7月1日(日)	北陸三県私立短期大学体育大会
	7日(土)	Sei-tan ACT! セタ文化体験
	14日(土)	オープンキャンパス
	31日(火)	補講日
8	1日(水)～7日(月)	前期考查期間
	4日(土)・5日(日)	オープンキャンパス
	13日(月)～16日(木)	夏季休業期間
	25日(土)	オープンキャンパス
	28日(火)・29日(水)	追・再試験
	15日(土)	保護者会
9	18日(火)	新キャンパス移転
	20日(木)	後期開始オリエンテーション
	21日(金)	後期講義開始
	21日(金)～27日(木)	履修登録期間

星稜高等学校

7	3日(火)～7日(土)	期末試験
	9日(月)	追試
	12日(木)・13日(金)	体育大会
	17日(火)・18日(水)	保護者懇談会
	19日(木)	終業式・全国大会激励会
	20日(金)～25日(水)	補充・補習授業
	25日(水)～8月5日(日)	海外語学研修
	31日(火)・8月1日(火)	学校見学会
	22日(水)～29日(水)	補充・補習授業
	28日(火)・29日(水)	Pコース課外実習
8	28日(火)・29日(水)	就職試験相談会
	1日(土)	始業式
9	6日(木)・7日(金)	星稜祭
	25日(火)	運動会
	26日(水)	運動会予備日

あとがき

新入生も加わり、大学の校舎内は賑やかさが増えました。1年生は入学当初、期待と不安が入り交った表情でした。しかし日が経つにつれ不安も和らぎ、笑顔で私たちに挨拶をしてくれるようになりました。ある学生は、アルバイトの悩みを私に話してくれました。色々な相談を学生から受けることは、学生と教職員の距離がとても近いと感じる瞬間であり、嬉しく思います。私自身去年まで学生だったのですが、金沢星稜大学の良いところは、学生と教職員との距離が近いところだと思います。

創立80周年を迎え、学生と共に新たな歴史を築いていきたいと思っています。

星稜エクステンションセンター 河崎 健一郎

星稜中学校

7	3日(火)～5日(木)	期末試験
	13日(金)	合唱コンクール
	17日(火)・18日(水)	保護者懇談会
	19日(木)	終業式
	24日(火)～27日(金)	補習授業
	26日(木)	北信越激励会
	1日(土)	始業式
9	14日(金)	新人大会激励会
	26日(水)～28日(金)	修学旅行(2年)
	27日(木)・28日(金)	宿泊研修(1,3年)

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

7	2日(月)	キッズサッカー
	12日(木)	誕生会・避難訓練(火災)
	19日(木)	1学期終業式
	20日(金)・21日(土)	わくわくキャンプ(年長)
	23日(月)～27日(金)	自由登園日
	24日(火)・25日(水)	オープンハウス「星稜子育てステーション」
	28日(土)	盆踊り会
	30日(月)・31日(火)	自由登園日
	1日(水)～3日(金)	自由登園日
	27日(月)	2学期始業式
8	28日(火)・29日(水)	幼稚園でどんなとこ?(市民芸術村)
	30日(木)	誕生会
9	31日(金)	キッズサッカー
	6日(木)	キッズサッカー 参観・懇談会(年長)
	7日(金)	参観・懇談会(年中)
	10日(月)	参観・懇談会(年少)
	16日(日)	運動会
	19日(水)・21日(金)	オープンハウス「星稜子育てステーション」
	20日(木)	キッズサッカー
	22日(土)・23日(日)	星稜祭
	27日(木)	誕生会

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

7	4日(水)	にこにこ参観
	5日(木)	誕生会参観
	6日(金)	プラネタリウム(年長)
	9日(月)	にこにこ参観
	11日(水)・12日(木)	あそぼ・スマイルキッズ(未就園児)
	13日(金)	にこにこ参観
	18日(水)	避難訓練
	19日(木)	終業式
	20日(金)	夏まつり
	23日(月)・24日(火)	お泊り保育(年長)
8	25日(水)～27日(金)	サンサンキッズ
	30日(月)・31日(火)	サンサンキッズ
	2日(木)・3日(金)	サンサンキッズ
	3日(金)	子ども相談
	27日(月)～30日(木)	自由登園日
	28日(火)・29日(水)	幼稚園ってどんなとこ
	31日(金)	誕生会参観
9	3日(月)	始業式
	7日(金)	子ども相談
	19日(水)・20日(木)	あそぼ・スマイルキッズ(未就園児)
	23日(日)	運動会
	25日(火)	交通安全教室
	27日(木)	誕生会参観
	28日(金)	いもほり(年長・年中)
	29日(土)	親子工作教室(年中)



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL 076-253-3924(代表)
<http://www.seiryu-u.ac.jp>

金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町西1
TEL 076-253-5900(代表)
<http://seitan.seiryu.ac.jp/>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-5057(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp>

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町東27
TEL 076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL 076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>